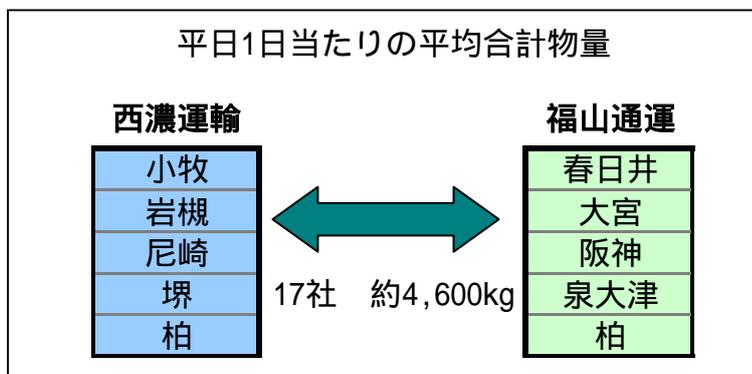


### 月間 659kg の CO<sub>2</sub> 削減に成功 福山通運とのエコ デリバリー 今月から全国で実施

西濃運輸株式会社(本社 / 大垣市田口町、社長 / 大塚委利)では、今年の3月12日に発表した福山通運株式会社(本社 / 広島県福山市、小丸成洋社長)との共同一括配送サービス「エコ デリバリー」を5月から段階的に開始し、大きな成果が出ています。そのため今月から同サービスを全国に拡大し、展開していくことになりました。

エコ デリバリーは両社の同一の配達先を集約して一括で配送することで、地球温暖化ガス排出の抑制による環境負荷の低減や道路渋滞の緩和、さらにお客さまの荷受作業の負担の軽減を目指すものです。

これまでに5カ所の支店で相互に一括配送を行い、合計で月間659kgのCO<sub>2</sub>を削減しています。これは1年間継続すると7,908kgのCO<sub>2</sub>削減となり、杉の木565本が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量に匹敵します。



対象となっているお客さまの業種は、主に食品・家電等の配送センター等

今後は、両社の全店で立地や物量を考慮しながらエコ デリバリーの対象となるお客さまをピックアップし、7月中旬より順次展開していく予定です。

 福山通運春日井支店へ対象の荷物を回送する様子  
掲載写真の画像データは以下の URL からダウンロードできます。(7月15日まで)

<http://www.seino.co.jp/seino/press/ecodelivery.jpg>

